資料①

黒部市 CITY OF KUROBE

Press Release

黒部市 発表
令和６年 11 月 21 日（木）

【照会先】
黒部市防災危機管理統括監　　川添　礼子
防災危機管理班長補佐　　辻　　清人
電話　０７６５（５４）２１１２

報道関係者　　各位

令和６年能登半島地震の対応等

令和６年１月 １ 日に発生した令和６年能登半島地震の対応等について報告します。
（前回報告（８/21）後の経過）

第１　黒部市内の被害等

１　被害状況

り災証明、被災届出証明の申請･交付状況（単位：件）　　11 月 15 日現在

	総数 (①+②)	り災 (①)	被災 (②)		
				非住家の建物	石灯篭その他
申請	294(+12)	241(+12)	53(±0)	29(±0)	24(±0)
交付	294(+13)	241(+13)	53(±0)	29(±0)	24(±0)

※()内は前回報告数値との比較

２　被害への主な支援

(1)　令和６年能登半島地震に係る黒部市災害見舞金

・対象者　令和６年能登半島地震により住家が被害を受け、り災証明書の交付を受けた方
・見舞金交付実績　一部損壊 152 件　交付総額 304 万円（令和６年 11 月 15 日時点）

被害の程度	全壊	半壊	準半壊	一部損壊 (補修額 10 万円以上)
見舞金額	10 万円	5 万円	3 万円	2 万円

(2)　倒壊ブロック塀等除去支援費

・対象者　令和６年能登半島地震により倒壊したブロック塀等の処分を業者に依頼した方
・補助額　処分費相当額（上限２万円）
・申請期間　令和７年３月 31 日まで
・交付実績　５件　交付総額 9.87 万円（令和６年 11 月 15 日時点）

３　災害対策会議の開催

・災害対策本部会議　14 回（２月 20 日をもって廃止）
・被災者支援会議　　２回（２月 20 日から県外避難者の受入れ対応を中心に協議）

第２　被災自治体への応援

１　職員派遣状況

(1)　Ｒ６年３月末までの派遣

内　容	場　所	日	人　数		備　考
			1日当たり	延べ	
ＤＭＡＴ隊派遣	七尾市	1/2～1/5	５名	20 名	医師、看護師、事務職
		1/9～1/13	４名	20 名	医師、看護師、事務職
	金沢市	2/1～2/4	４名	16 名	医師、看護師、事務職
応急給水	氷見市	1/4～1/5	２名	４名	
	高岡市	1/4	２名	２名	
被災建物の危険度判定	高岡市	1/5、9	１名	２名	

避難所応援職員の派遣	氷見市	1/6､12､16	２名	６名	
下水道管渠点検業務	氷見市	1/9～1/17	２名	14 名	17 日間従事予定
緊急消防援助隊の派遣 （新川地域消防組合）	珠洲市	1/10～1/13	10 名	30 名	救急車１台(入善)、 救助工作車１台(朝日)、 資機材搬送車１台(黒部)
		1/13～1/16	10 名	30 名	
		1/16～1/19	10 名	30 名	
		1/19～1/22	９名	27 名	指令車１台(入善)、 救急車１台(入善)、 資機材搬送車１台(黒部)
広域応援協定による派遣 （新川地域消防組合）	輪島市	2/15～2/18	４名	12 名	広報車１台(黒部)、 タンク車１台(黒部)
倒壊ブロック塀等の回収業務	高岡市	1/14	１名	１名	
災害支援ナース派遣	金沢市	1/27～1/30	１名	４名	看護師
被災家屋の解体に伴う設計業務等	氷見市	2/5～2/9	１名	５名	
り災証明に関する業務	氷見市	3/11～3/15、 3/18、21、22	２名	16 名	
計				239 名	

(2)　Ｒ６年４月以降長期派遣

内　　容	場　所	日	人　数		備　　考
			1日当たり	延べ	
農地施設の災害復旧工事の設計、施工管理業務	富山市	4/1～翌 3/31 （予定）	１名	２名	10 月 1 日派遣者交代

２　病院患者､福祉施設入居者の受入れ

・入所者なし（11 月 15 日現在）

（黒部市民病院を経由して１月から療養型病院及び高齢者施設に受入れしていた10 名のうち、死亡者１名、石川県の病院・高齢者施設への転居者９名）

３　広域避難者の受入れ等

(1)　旅館ホテルへの受入れ

・２次避難者（総数 98 名）は、４月１日までに全員退去　（11 月 15 日現在）

※８月５日　馳石川県知事が受入施設を訪問し、直接謝意を伝えられた。

(2)　市営住宅等への受入れ

・２世帯３名（11 月 15 日現在）

（6 月 28 日　１世帯２名退去→石川県輪島市の仮設住宅へ入居のため

9 月 20 日　１世帯２名退去→石川県七尾市の自宅へ戻るため）

(3)　市営住宅視察等

・能登町から４回（2/3～2/11）、延べ 90 名を受入れ（11 月 15 日現在）

(4)　２次避難者への各種支援内容

・相談窓口　　市営住宅への入居相談

・健康相談等　　市営住宅等への入居後の保健師の訪問による健康チェック、各種相談

・生活必需品　　累計 14 世帯へ給与

市営住宅等入居の４世帯に家財道具を貸与（6/29～３世帯

9/20～２世帯）

※以下の事業は市内宿泊施設での受入終了に伴い３月 31 日をもって終了

・相談窓口　　事務職と保健師各１名を配置（毎日 11:00～14:00）
・疾病者対応　（総合病院）黒部市民病院　随時送迎
（外科・内科）石坂外科内科医院　毎週木曜送迎
（薬）うなづき薬局　ホテルまで配送
・健康支援　　保健師による健康相談と健康体操（毎日）
・高齢者対応　希望者に段ボールベッド貸与
・買い物支援　黒部市社会福祉協議会による買い物支えあいバスの運行
（月水金運行※祝日除く）
・情報提供　　ホワイトボード、新聞紙（石川県版の北國新聞及び北陸中日新聞、北日本新聞、富山新聞）
・ボランティア　心のケアに関する無料相談、アロマ、リラクゼーション、整体、マッサージ、ヨーガ療法教室、民謡・踊り、オリジナルコーヒー等の提供、休眠漆器を利用した生け花、ｅスポーツ、バランスボール遊び、みんなで合唱、ベル合奏、からだほぐし
・レクリエーション
2/3(土)､4(日)Ｖリーグ　アクアフェアリーズ無料招待(両日とも４名ずつ参加)
2/3(土)宇奈月温泉雪のカーニバルの案内
2/8(木)19:00～ ホテルロビー シンガー秀樹「湯上りコンサート弾き語りの夕べ」
3/8(月) シンガー秀樹「湯上りコンサート弾き語りの夕べ」
3/10(日)アンサンブル金沢弦楽四重奏コンサート
3/17(日)能登半島地震災害支援チャリティコンサート
3/18(月)いちご狩り体験（協力：有限会社グリーンビジネス橋本）

第３　災害対応の検証

１　これまでの実施事項

・市職員への災害対応の状況等についてアンケート調査（２月）
・災害時に従事した業務別の職員等意見交換会（４月）
・各地区自治振興会及び自主防災組織との意見交換会（５月２日～６月７日）
・地区と行政の連携強化と発災時の初動対応方針として、緊急初動班の設置・運用、スマートロック等の暫定運用、防災物資の分散備蓄、早期避難所の運用について各地区と共有（　～９月下旬）
・各地区の振返り意見交換会等で指摘のあった指摘や提案を取りまとめ、各地区と共有(11 月８日)

２　今後の予定

※市地域防災計画への反映に向けた素案作成（R７年３月頃）

第４　その他

【市民向け】

・防災まちづくり講演会の開催（6/1(土)、黒部市役所)）

講師　アステナホールディングス株式会社取締役　岩城　慶太郎　氏

演題「能登半島地震」～発災から復興にいたるまでの振り返り、これからの復興に必要なこと～（約 100 名参加）

【職員向け】

・令和６年能登半島地震ＤＭＡＴ派遣等活動報告会（4/12(金)、黒部市役所）

黒部市民病院ＤＭＡＴ隊員から活動報告、黒部市総務課から氷見市避難所運営支援についての報告（約 40 名参加）

・緊急消防援助隊活動報告会（11/6(水)、黒部市役所）

新川地域消防本部黒部消防署から能登半島地震緊急消防援助隊及び能登半島大雨被害緊急消防援助隊の活動報告（約 80 名参加）